

2025年10月23日(木)

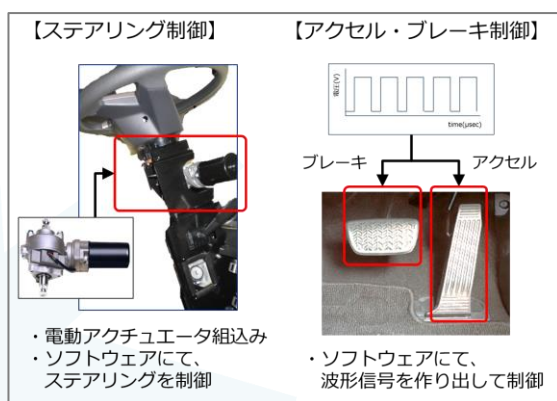
北海道エアポート株式会社

プラウ除雪車による自動走行の実証実験！ ～国内初、空港除雪の自動化へ向けて～

北海道内7空港を運営する北海道エアポート株式会社は、2025年11月5日(水)、稚内空港の滑走路において、プラウ除雪車による自動走行の実証実験を行います。本取り組みは、除雪オペレーターの高齢化などに伴う人材不足を背景に、空港除雪の自動化を目指すプロジェクトの一環として行われ、国内で初めての試みとなります。



プラウ除雪車



バイワイヤ化の概要

プラウ除雪車は、特殊なトラックの車両上に除雪の作業装置を搭載した構造となり、これまで作業装置の自動化実証実験が進められてきました。しかし、自動走行については、車両部分に電子制御化がされていない機構が使用されており、実現は困難とされてきました。

今回の実証実験では、総務省事業（令和7年度『地域社会DX推進パッケージ事業』）等を活用して、既存車両に電子制御装置を後付けすることで「バイワイヤ化※」を実現し、国内初となるプラウ除雪車の自動走行を可能にする技術の検証を行います。

今後は、プラウ除雪車の自動走行と作業装置の自動化を同時に実施するほか、複数台の車両を連動させて自動走行させるなど、自動化への実現に向けて取り組みます。

当社は、引き続き更なる効率化および最適な除雪体制を目指してまいります。

※バイワイヤ化：機械的な機構を電気信号（ワイヤ）に置き換え、外部から制御可能とする技術

＜本件に関するお問い合わせ＞

北海道エアポート(株) 総務・人事部 広報課 0123-46-2990 (代表)